

取扱説明書

HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

< DG3004SG  
DG3004STG >

1 7 1 6 5 1 7  
1 7 1 8 5 1 6 1 3 0 1 1

特長・機能のご紹介

\*機種によってちこんろの火力が異なります。  
HR-S463D-MCHRは4,000kcal/h、HR-S345R-MCは3,050kcal/hです。  
(各名は、左側操作部の右下に記されています。)

●焦げつき消火  
煮ものなどの料理が焦げついたら自動的に消火。



●天ぷら油火災防止  
天ぷら油の温度が上がりすぎると自動的に消火。



●油温度調節  
自動的に火力を調節し、設定した調理温度を一定に保つようになります。(P.16参照)



●チャオバーナー(HR-S463D-MCHR)  
\*4000kcal/h(13A)のチャオバーナーで炒め物が、シャキッと仕上がります。



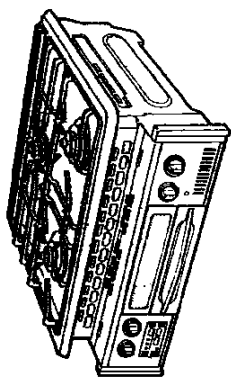
\*HR-S345R-MCは3,050kcal/hのハイカロリバーナーです。

保証書付

取扱説明書

型番 | DG3004SG  
DG3004STG

品名 | HR-S463D-MCHR | 1716517 | ドロップインコンロ(セイフル)  
HR-S345R-MC | 1718516 | ナイスアップ用コンロ(セイフル)



[SAFULL]  
セイフル

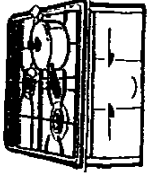


このたびはドロップインコンロ(セイフル)、ナイスアップ用コンロ(セイフル)をお買い上げくださりましてありがとうございます。  
●ドロップインコンロの機能を、十分生かしていただくために、必ずご使用前の取扱い説明書をお読みいただき、正しくお使いください。  
●この取扱説明書のP.30が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、設置・工事説明書とともに大切に保管してください。

目次	ページ	ページ
特長・機能のご紹介	1	焼きものモードの使い方
特に注意していただきたいこと	3	コックご注意
機器の設置	6	日常の点検とお手入れ
各部のなまえとぼたらし	8	お知らせ表示
安全・安心機能	10	故障かな?と思ったら
調とセンサー	11	寸法図と仕様一覧表
操作前の準備	14	アフターサービス
点火・消火のしかた	15	保証書
天ぷらモードの使い方	16	



# 特に注意していただきたいこと

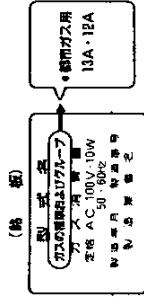
## セ이프ルは、あなたのかしこい料理のアシスタント

<p>●安全タイマー 万一消し忘れても点火してから こんろ……………2時間 グリル……………30分 で自動的に消火。</p>	<p>●立消え安全装置 風や蒸こぼれで火が消えても自 動的にガスをストップ。</p> 
<p>●チャイルドロック お子様のいたずらや誤操作での 点火を防止、点火は器具栓つま みを押さないと回りません。</p> 	<p>●スモークレスグリル 煙が少ない大型遠赤外線グリル で魚をおいしく!</p> 

### 1 ガスの種類を確認

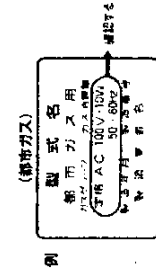
・本体内部の印にはってある既配のガス以外では使わないでください。

・配管の際は、特にご注意ください。



### 2 使用電源を確認

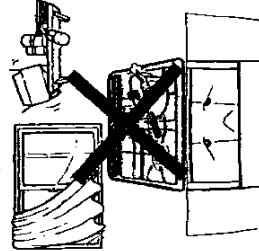
※板にある電源以外では使わないでください。



### 3 使用場所について

次のようなところでは使わないでください。

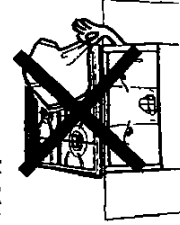
- ・強い風の吹き込む場所
- ・カーテンなど燃えやすいものがある所
- ・壁の下など、落下物の危険のある所



### 4 用途について

・調理以外の用途、蒸気おこし、洗濯の乾燥などには使用しないでください。

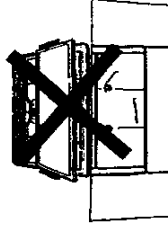
・過熱、異常燃焼などによる故障、火災などの危険があります。



### 5 市販の補助用具

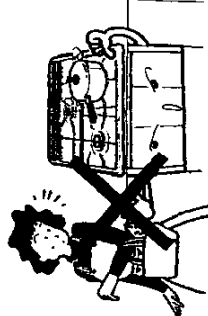
次のようなご使用は、不完全燃焼、燃焼の異常発生の原因になるのでおやめください。

- ・盛器に大きい鍋
- ・熱を逃がさないようにするたためな蓋
- ・こんろを覆ってしまふような大きな鉢、陶板



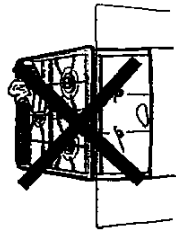
### 6 使用中は外出・就寝しない

火をつけておき帰省のときは必ず消してください。



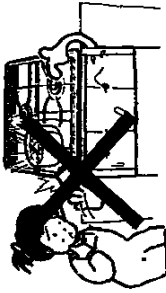
### 7 火災予防のために

- ・燃焼の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- ・グリル使用中、排部の排気口の上に物をのせるといけないのでご注意ください。



### 8 やけどをしないために

- ・使用中および使用後は、機器本体とその周辺は熱くなります。グリル扉を開く時、つまみ以外は、さわらないでください。



※物に小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。

- ・グリル使用中は排気口に顔を近づけないでください。また鍋の取手を排気口に向けてください。刃物にも注意することがあります。
- ・特にグリル扉、カラスは高温になっています。扉を裏返すとき、取り出す時に手を触れないようご注意ください。



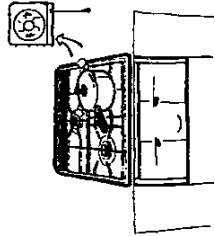
### 9 トッププレートに水を入れない

- ・機器の中に水等が入ると、故障の原因となります。



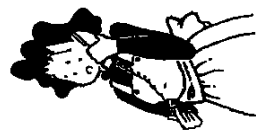
### 10 換気は十分に

- ・ご使用と同時に換気扇を回すなど十分な換気を行ってください。



### 13 ガスもれに気づいたら

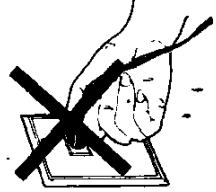
- 1. すぐに使用をやめてください。
- 2. ガス元栓を閉じてください。
- 3. 窓や戸を斜めにあけてください。
- 4. 換気扇の運転を、またはカス排気扇をこまめに回してください。



※ガスがもれたときは、絶対に火をつけたり、換気扇、その他電気器具に触れたりしないでください。(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど) 火や火花で引火し、爆発するおそれがあります。

### 14 感電・そのほかの注意

- ・ぬれた手で、電源プラグに触れない。



- ・本体に水をかいたり、しないてください。

### 15 長期間使用しない時

1. ガス元栓を閉じてください。
2. 各部の汚れを取り除いてください。
3. 十分に乾燥させてください。
4. ビニールをかけてください。ホコリ、異物侵入の防止。

### 16 停止時、機器は使用できません。

### 12 異常に気づいたら

- ・ご使用中に異音や不都合が生じたときは、直ちに使用を中止し、器具を、ガス元栓を閉じます。十分な点検をお願いします。
- ※故障がわかると思ったら「P. 26」を参照

### 11 日常の点検・お手入れ

- ・機器を安全・快適にお使いいただくために必ず行ってください。詳しくは、P. 23・24
- ・万一異音や振動が激しくなって刃部に当たる場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。

# 機器の設置

## ◆ 部品の取付け 各部品は浮き上がりしないよう正しく取付けてください。

1 トップフレイトを正しくセットする P.23 参照

2 トップフレイトの上にカバーリングをセットする。  
 ーチャヤカ・標準・小の位置を確認する。

3 パーナーキャップをセットする。  
 パーナーキャップの ①: パーナー本体のくぼみ部  
 ▲印: 凸部  
 ーチャヤカ・標準・小の位置を確認する。  
 ※パーナーキャップを取付け、取外しの際は、温度センサーに衝撃を与えないよう注意してください。

4 ①と②: グリル排気カバをセットする。  
 ー①と②は前後で異なります。

## 中華鍋用補助ごとのセット

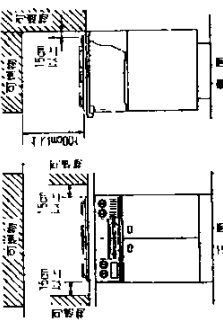
- 中華鍋用補助ごとは、鍋底の深い中華鍋等を安定させるために使います。
- 小パーナーは、セットできません。
- 中華鍋用補助ごとは、ごとくに確実に固定されるようにのせてください。
- 中華鍋をのせた時、温度センサーが鍋底に接しているか確認してください。接触しない場合、その鍋は使わないでください。温度センサーが鍋底に接触していないと調理中に消火したり、安全機能が正しくはたらかなくなったりします。



## 周囲の防火措置

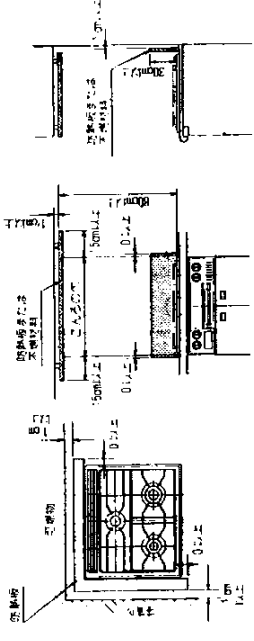
### ① 周囲に可燃物 (木製の壁、棚など) がある場合

周囲の可燃物 (ステンレス板などを直接貼付けた可燃性の壁を含む、より15cm以上、上面は100cm以上離す。



### ② 上記条件を満たさない場合 (上記の距離をあげられない場合)

下図のように必ず別売の防熱板、または防熱板相当の不燃材を取付けてください。



取扱説明書	HR-S463D-MCHR	< DG3004SG DG3004STG >	1	7	1	6	5	1	7
	HR-S345R-MC		1	7	1	8	5	1	6
			1 30 4 1						

取扱説明書

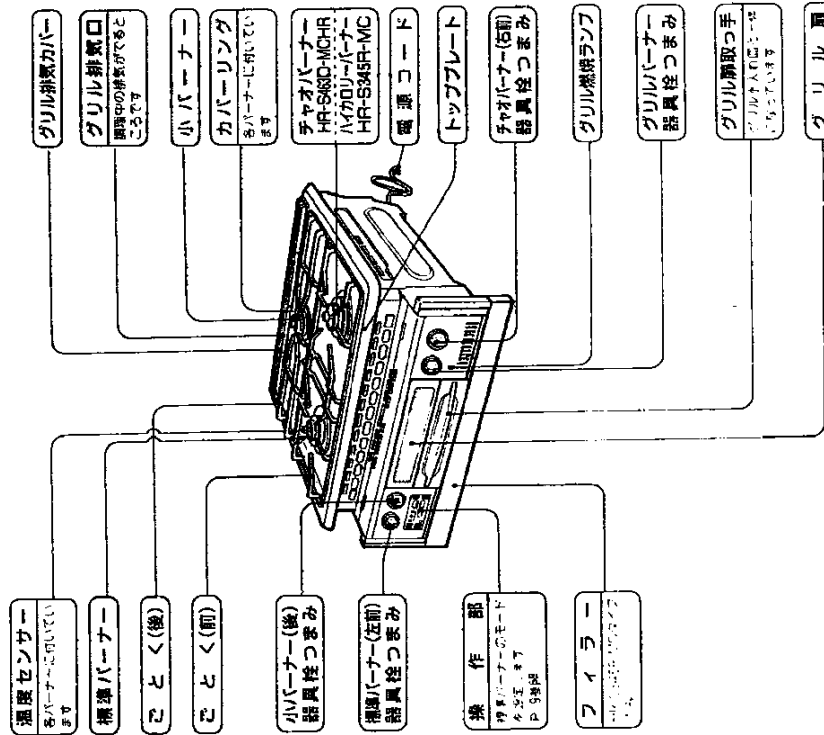
HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

< DG3004SG  
DG3004STG >

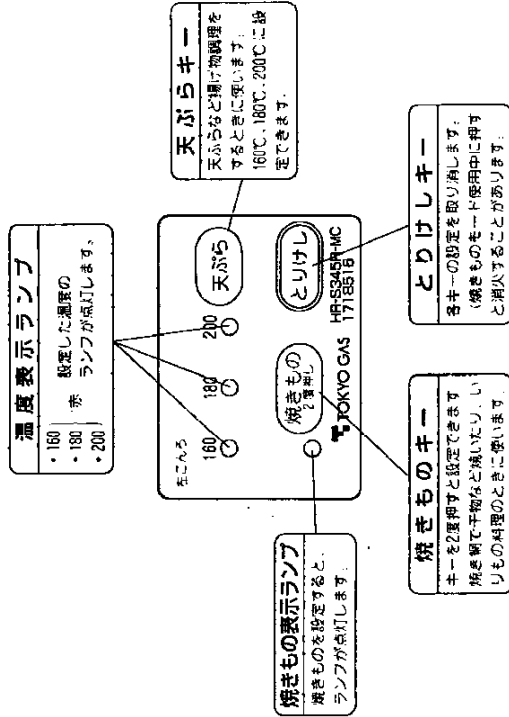
1 7 1 6 5 1 7  
1 7 1 8 5 1 6 1 3 0 5 1

# 各部のなまえとはたらき

## 各部のなまえ



## 操作部のなまえとはたらき(標準バーナー)

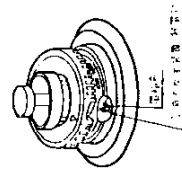


## 立消え安全装置

- ・意外なこぼれで火が再燃したとき安全装置が作動し、立消え安全装置が作動して火を消します。
- ・風が使用される場合は、調理中にガスが漏れ出すのを防ぐために、立消え安全装置が作動して火を消します。
- ・立消え安全装置が作動した場合は、火を消すために、立消え安全装置が作動して火を消します。

## 注意

- ・立消え安全装置が作動した場合は、火を消すために、立消え安全装置が作動して火を消します。
- ・立消え安全装置が作動した場合は、火を消すために、立消え安全装置が作動して火を消します。



# 温度センサーと鍋

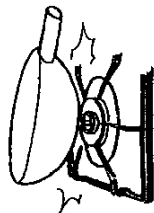
# 安全・安心機能

バーナー	機能とはたらき	お知らせ
チャオ 標準 小	<b>焦げつき消火</b> 焦げつくと自動消火	3 回点滅
	<b>天ぷら油火災防止</b> 油の温度が高くなりすぎると自動消火	3 回点滅
	<b>こころ安全タイマー</b> 点火後 2 分間経過すると自動消火	4 回点滅
	<b>立消え安全装置</b> 煮こぼれや風などで火が消えたら自動的にガスを止める。	2 回点滅
標準	天ぷらモード 天ぷら油の温度を保つように自動的に火力を調整、万一油の温度が高くなりすぎると自動消火	3 回点滅
	焼きものモード 温度センサーの温度が高くなり過ぎると自動的に火力が切り替わり、炎が上がりすぎると自動消火	3 回点滅
グリル	<b>グリル安全タイマー</b> 点火後 30 分経過すると自動消火	4 回点滅
	<b>立消え安全装置</b> 煮こぼれなどで火が消えたら自動的にガスを止める。	2 回点滅

安全機能がはたらいたときは  
 ● 器具が自動的に電源を切ります。  
 ● 器具の温度が安全温度に達しない限り、器具は電源を切らずにそのまま使用できます。  
 ● 安全機能がはたらいたときは、  
 ● お知らせ表示については、  
 P. 25 の「お知らせ表示」をごらんください。

## 温度センサーの注意

- 温度センサーに強いショックを加えたり、キズをつけたりしないでください。
- 温度センサーの汚れは、きれいに拭くとリフトもきれいになります。  
 (特に焼きものをすると、温度センサーが汚れやすくなります。)



## 正しい鍋のせ方

◆ 温度センサーが鍋底に必ず密着するようにのせてください。

- 温度センサーは鍋底温度をキヤッチして動作するしくみになっています。
- 空鍋が十分だと安全機能が正しくはたらかぬことがあります。
- 鍋の底は、空着を産家にするため 30g 以上必要です。調理物の重さを含む。特に片手鍋などは不安定なので注意してください。



◆ 正しく温度センサーがはたらくには

- 温度センサーと鍋底の間に異物が無いこと
- 温度センサーと鍋底に空着があるかないこと
- 温度センサーと鍋底が密着していること
- 温度センサーが正しく動作していること



安全機能は、器具の電源を切ります。

取扱説明書

HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

<DG3004SG  
DG3004STG>

1 7 1 6  
1 7 1 8 5 1 7  
1 30 7 1

• 焦げつき消火機能がはたらいた場合、火力や、鍋の種類及び料理の種類によって焦げつき程度は異なります。  
• 少量の油で調理する場合、200ml以下、天ぷら油火炎防止機能が正しくはたらいたことがございます。

適した鍋の選び方、使い方

• 適した鍋は、底が平らな鉄の板わたりやアルミなど、のものです。  
• 鍋底が温度センサーに至るしないような鍋はご使用にならないでください。

○……通しています X……通していません △……注意してお使いください

鍋の種類と材質	無物の料理	油もの料理	天ぷらスイッチを押して使う場合 (天ぷら)	ご注意事項など
アルミ	○	○	○	鍋の広わり方がよく通しています。
ホーロー	○	○	○	焦げつき消火機能がはたらいた時の焦げつきはアルミ鍋より少しきつめになります。
ステンレス (平手 深さ2mm未満)	○	X	X	鍋の広わり方が悪いので、油もの料理には通していません。
ステンレス (無水鍋)	無水料理	△	-	水量が極端に少ないゆで物や、焼きもの料理(ペークトガトなど)を調理中は、途中消火する事があります。この場合、 <b>焼きもの</b> をご使用ください。(ただし、焦げつき消火機能ははたらきません。)
鉄	上記以外での使用	○	○	保通性が長く通しています。
		○	○	フライパンで目玉焼や炒め物をする時は、1分間必ず解除してください。平熱時間が長すぎたり短すぎたりすると安全機能がはたらいて消火する場合があります。

鍋の種類と材質	無物の料理	油もの料理	天ぷらスイッチを押して使う場合 (天ぷら)	ご注意事項など
フツ煮加工フライパン	-	○	○	• 目玉焼や炒め物をする時は1分間必ず解除してください。 • 予熱時間が長すぎたり短すぎたりすると安全機能がはたらいて消火する場合があります。 • お好み焼きなどされる場合は途中消火することがあります。焼き物の <sup>(天ぷら)</sup> をご使用ください。
中華鍋 (中華鍋用補助ごとく使用)	○	○	○	中華鍋の底の大きいものも、鍋を安定させるために必ず付属の中華鍋用補助ごとくをご使用ください。P.17を参照。
土鍋	○	X	X	熱の伝わり方が遅く、焦げつき消火機能がはたらいた時の焦げつきが少しきつめになります。
超耐熱ガラス容器	○	X	X	(天ぷら)では、火力を自動的に切り替えるタイミンプスが作れるので通しません。
圧力鍋	○	-	X	圧力鍋の種類や料理、材質、シャムなどによっては、焦げつき消火機能ははたらないで途中消火したり、また、予熱の焦げつきが少しきつめになることがあります。 • 途中消火するようになることがあります。 (焼きもの)をご使用ください。ただし、焦げつき消火機能ははたらきません。

# 点火・消火のしかた (こんろ・グリル部)

## 点火

● 器具の点火は、必ず電源が切れていることを確認してください。



グリル部  
グリル燃焼ランプ

**押しそのまま点火位置まで回す**

- ・「ハチハチ」とスハークして点火します。
- ・即時点火方式です。1ヶ所の点火操作性で全ての点火装置が「ハチハチ」とスハークします。

**点火を確かめて手をはなす**

- ・バーナーに火が燃りしことを必ず確認してください。
- ・点火後手を離すとつまみは(●)の位置になります。
- ・こんろバーナーは、点火後手を離しても数秒間はスハークします。
- ・設置位置換管配管内に空気が残っている時はくり返し点火操作をしてください。
- ・グリル部はグリル燃焼ランプ 赤 が点灯したら手を離してください。
- ・グリルを消火させた後すぐの時点火のときは、燃焼ランプが点灯しても火がついていないことがあります。そのときはプアザーでお知らせします。

## 火力調節



**<こんろ部>**

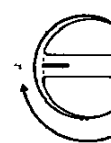
- ・器具をつまみを(●)で調節し、火の強さを(●)で調節し、火の強さを調節します。
- ・火力を弱くするときは、つまみを(●)の位置まで回してください。



**<グリル部>**

- ・火力は全線で(●)の位置 希薄にしてください。
- ・空気の調節の必要のない構造になっており、点火してそのままお使いください。

## 消火

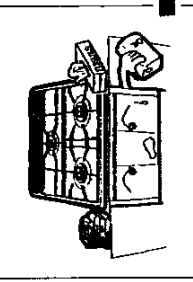


**消火は(●)の位置まで回す**

- ・火が完全に消えたことを確認してください。
- ・グリル燃焼ランプを消火します。

# 操作前の準備

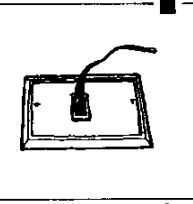
## 1



**機器周囲に燃えやすいものがないことを確認**

- ※機器の近くに紙、プラスチック、油類などがあつたら、遠ざけてください。

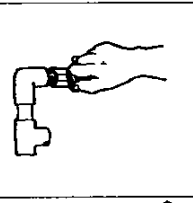
## 2



**電源が入っていることを確認**

- ※操作時の(●)を押して、ランプ・ヒューズが正常に点灯することを確認してください。

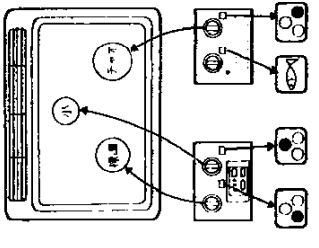
## 3



**ガス元栓を開く**

- ※開く前に器具の周囲が「止」の状態であることを確認してください。
- ※ことごとくに調を正しくしてください。

## ◆器具をつまみとバーナーの関係



こんろバーナーは、3つあり、それぞれお使いになる。こんろバーナーとバーナー指示マークを確認の上、器具のつまみをまちがいのないよう操作してください。



HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

< DG3004SG  
DG3004STG >

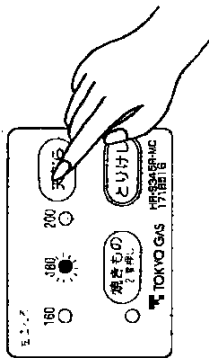
1 7 1 6 5 1 7  
1 7 1 8 5 1 6 1 3 0 9 1

## 天ぷらモードの使い方 (標準バーナー)

\* 「コック」ご注意ください。天ぷらモード P.19をごらんください。

### 1. 天ぷら を押す

- ・最初180設定のランプが点灯
- ・もう一度「天ぷら」を押すと200設定に変更し、その後180設定になります。
- ・点火しないといと1分後に自動的にランプが消灯し取消します。

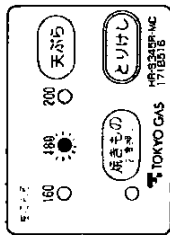


### 2. 点 火

- ・「点火」消火のしかた」P.19をごらんください。

### 3. 調 理

- ・設定した温度になるとブザー「ヒヒヒッ」でお知らせします
- ・自動的に強火 弱火になり設定した温度にゆるい風量を保ちます
- ・途中で設定温度を変える場合は「天ぷら」を押してお好みの温度に合わせてください。設定温度になったら再びブザー「ヒヒヒッ」でお知らせします
- ・火力は強火で調節することができます。



### 4. 消 火

- ・「点火」消火のしかた」P.19をごらんください。

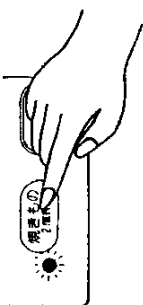
※ 「天ぷら」を押すと天ぷらモードが取消されます。その後「とりけし」を押しても消火はできません。天ぷらモード以外を使用中に「天ぷら」を押すと「180」に設定されます。この時消火したランプになることをお知らせします。

## 焼きもののモードの使い方 (標準バーナー)

\* 「コック」ご注意ください。焼きものモード P.20をごらんください。

### 1. 焼きものを 2度押し

- ・焼きものモードランプが点灯
- ・点火しないといと1分後に自動的にランプが消灯し取消します。

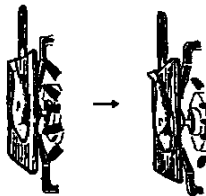


### 2. 点 火

- ・「点火」消火のしかた」P.19をごらんください。

### 3. 調 理

- ・焼き加減に応じて火力を調節してください。
- ・温度センサーの温度が高くなると自動的に弱火になります。
- ・さらに温度が高くなると自動消火します。
- ・焼きものの安全 安心機能がはたらくため、高い温度が必要な調理は十分に焼けないことがあります。焦りすぎやナスピを避けることなど。



### 4. 消 火

- ・「点火」消火のしかた」P.19をごらんください。

※ 「焼きもの」を押すと焼きものモードが取消されます。その後「とりけし」を押しても消火はできません。焼きものモード以外を使用中に「焼きもの」を押すと「180」に設定されます。この時消火したランプになることをお知らせします。

# コツとご注意 = こんる部 =

## ◆ 鍋に合った火力で使う

ガスのムダを省き上手に料理を仕上げするため



## ◆ 鍋の水気はふき取る

温度センサーを正しくはたらかせるため



## ◆ 予熱

目玉焼きや炒め物料理をする時は1分間は予熱してください。

予熱時間が長すぎたり短かすぎたりすると安全機能がはたらいて消火する場合があります。



## ◆ 油の使用について

油200ml以下の場合、天ぷら油火災防止機能が正しくはたらきません。

また天ぷらモード以外で天ぷらをしようとしたときに自動消火する場合がありますから注意してください。また焼きモードでの使用は油が高熱になりますのでご注意ください。

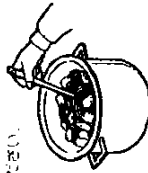
## ◆ 焦げついたものは加熱しない

焦げつきを消火機能がはたらいた後や、水分が極端に少ない状態で加熱されますと、なかなかに消火できず焦げつきがひどくなる場合があります。水分が少ないものは水を足してから加熱してください。



## ◆ カレー・ジャムなどの加熱

1. カレーやジャムなどトロミのあるものは加熱するまで鍋を動かさないでください。
2. 水の少ないものは水を足してください。
3. 火力は中火位で使用してください。
4. 鍋の底が焦げ付くのを防ぐために、鍋の底にクッキングシートを敷いてください。



## ◆ ご飯を炊く場合

ご飯を炊くときは必ずお米の量に合わせたお水を入れます。

## ◆ きんぴらごぼう、インスタント焼きそばなどを煮る場合

一度お水を入れてお湯を沸かした後に、お湯が沸いたらお水を入れ替えてください。お湯が沸いたらお水を入れ替えてください。お湯が沸いたらお水を入れ替えてください。

## 取扱説明書

HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

< DG3004SG  
DG3004STG >

1 7 1 6 5 1 7  
1 7 1 8 5 1 6

1 3 1 0 1

## ◆ 天ぷらモード

— 標準バーナー —

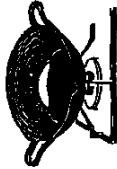
## ◆ 天ぷらは天ぷらモードで

## ◆ 適切な鍋と油量

鍋は20~24cm位。

油量は0.8~1ℓが適当です。

＊鍋が小さかったり油量が少ないと設定温度より油温が高めになったり油の温度変化が大きくなり、おいしくできなことがあります。



## ◆ 火力は全開で

機能を正しくはたらかせるため火力は全開でお使いください。

## ◆ ビビッとになったら早めに調理物を入れる

設定温度になっても調理物を入れないうちに油温が上がっていくことがあります。

## ◆ 中華鍋を使う時は必ず中華鍋用補助ごとくを使う

中華鍋の底の丸いものは、鍋を安定させるために必ずご使用ください。また、必ず鍋底が温度センサーに密着するようにまた密着していることを確認してください。



## ◆ 設定温度のめやす

160	中華鍋用補助ごとく、きんぴら、天ぷら、フライ
180	中華鍋、きんぴら、天ぷら、フライ
200	中華鍋、きんぴら、天ぷら、フライ

## ◆ アルミ鍋、中華鍋などは

設定温度を調節して加熱し、温度が安定したら、温度が安定するまで加熱してください。

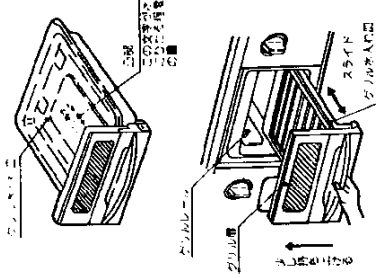
# コックとご注意 = グリル部 =

## 初めて使うときは必ずカラ焼き

- グリル水入れ皿に水、コックを杯弱 約300℃を入れてください。
- 静かしながら15分ほどカラ焼きをしてください。
- グリル内の油を焼き切るため、焼と臭いが出ますが、異常ではありません。

### グリル水入れ皿

- グリル扉と一体となっています。
- グリル水入れ皿は扉に当たるまで入れてお使いください。
- グリル使用時は、必ずグリル水入れ皿に水(コックを杯弱、約300℃)を入れてください。
- グリル水入れ皿を差し込む場合、グリル扉部を少し持ちあげてから差し込んでください。



### グリル焼網

- 「高」と「低」で高さを変えられます。
- 「高」の位置  
ヒラメ、カレイ、メサジなど  
薄ものを早く焼き上げるときに……
- 「低」の位置  
サバ、タイなど  
厚ものをこんがり焼き上げるときに……



- 焼物はグリル焼網に合った大きさに切り、グリル焼網にのせてください。

### グリル安全タイマー

- 点火後30分が自動的に消火し、グリル燃焼ランプが4回連続で点滅し「ザー ヒーヒーヒー」でお知らせします。
- 緊急のご使用の場合は焼け具合や水皿の水量を確認して再度点火してください。

### 焼きものワンロード — 標準バーナー —

焦げつき防止機能や、天ぷら油火災防止機能ははたらきませんのでご注意ください。

### ◆こんな料理にお使いください

焼きもの料理やお好み焼、お返し、ずるのをあふる、たこやき  
新しい鍋をおろす時のカラ焼きなど  
いりもの料理(ごま、豆をいり、ホップコーンをいり)など  
※特に油ものには使用しないでください。



### ◆焼網

底の凹凸や溝の切り方が大きかたなホロー製皿付のものをご使用ください。  
石膏粉などは早めに消火することがあります。



### ◆焼網を使ったときに

最初焼きものワンロードでご使用になりますと、網をはずすととき一瞬こ  
とくがむっつこくことがありますのでご注意ください。

### ◆魚はグリルで

こんろで魚を焼くと車の脂などによって温度センサーが汚れ、感度が  
悪くなる原因になります。



# 日常の点検とお手入れ

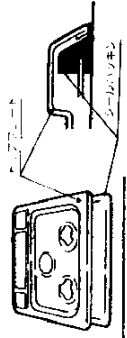
- 必ずガス元を閉じ機器が冷えてからおこなってください。
- お手元に十分ご注意ください。
- 本体内部やバーナーが年々劣化しているように感じるときは、安全装置やガス漏れ防止装置は必ず点検をお願いします。

## 点検

点検	確認とお手入れ	参照ページ
<b>部品のセットは正しいですか。</b> ・バーナーキャップ ・カバーリング ・ごとき ・排気カバー	汚れたり錆びたりしていませんか？ 正しくセットしてください。	6
<b>汚れていませんか。</b>	・バーナーキャップ炎口 目づまりしたり汚れたりしていませんか？ ・グリル水入れ皿 せんぷう ・立消え安全装置の先端 お手入れして汚れを取り除いてください。 ・燃焼センサーの頭部 ください。	23-24

## お手入れ

機器前面	方法
<b>ごとき</b> <b>カバーリング</b> <b>トッププレート</b> <b>排気カバー</b>	1 汚れた部分をスポンジやワタなどのやわらかいものにつくまかせて洗う。 2 水洗いし、乾いた布で水気を拭きとる。 3 お手入れ後は、扉を閉めてください。 ※トッププレートはフックで吊るして乾燥させてください。



## 使用上のご注意

- 使用中グリル扉ガラスは高温になりますので、手を近づけないようにご注意ください。扉を戻すとき取り出すときに特にご注意ください。
- グリル水入れ皿の出し入れはゆわくしに行ってください。早く操作するとグリル水入れ皿の水がこぼれたりします。
- グリルとコンロを同時に使用するとガスが赤色になることがあります。異常ではありません。
- グリル水入れ皿は途中で止まる機構（ストップハー）を採用しています。扉を戻すとき、扉が扉合の位置は、手前止まるまで引き出しておこなってください。
- グリル水入れ皿の表面に脂が多くなると燃える場合があります。水を入れかえたり、お手入れをして脂がたまらないようにしてください。

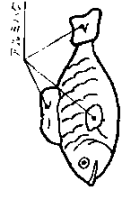
## 上手な焼き方

### 予熱

- 表面のこげやすいもの、照り焼き、漬け焼きなど、や、火の通りが悪い魚などは予熱しないでそのまま焼きます。
  - それ以外の魚や肉は3分程予熱して温度が上がってから材料を入れてください。
- またこの時、グリル焼網も同時に熱しておくか、サラダ紙を置いておくことで材料がくっつきにくくなります。

### 魚焼きのコツ

- こげやすい部分やヒレなどには厚目に紙をふりかけると、アルミで包んで焼きます。
- みそ漬や塩漬は、みそや塩を十分に置き取ってから焼きます。



# お知らせ表示

## お知らせ表示

- 電路の安全機能がはたらいたり、使用方法に不具合があった場合、自動的に消火すると同時にブザー音（ピーピー）が鳴りランプ点滅でお知らせします。（P.10参照）
- 自動消火後5分間にブザーが鳴ります。器具をつまみを「止」の位置に戻してください。

## こんな時……

標準バーナー	チャオバーナー	小バーナー	グリル

## 点滅回数で原因をお知らせします。

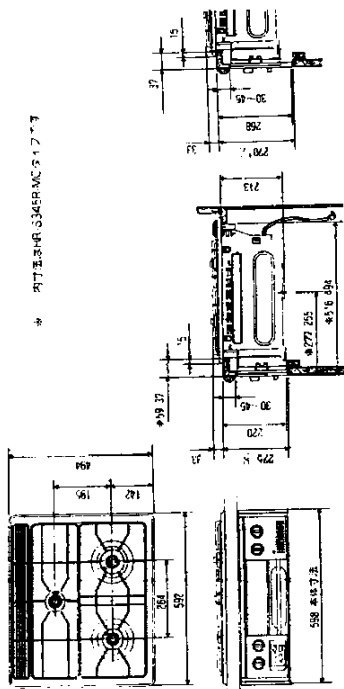
点滅回数	現象	原因	参照ページ
1回	点火不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 器具をつまみの押し回し方が悪い。</li> <li>• バーナーキャップが正しくセットされていない。</li> <li>• 元栓の閉まり不十分。</li> </ul>	15
2回	立消え安全装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 蒸こぼれや風で消火。</li> <li>• バーナーキャップが正しくセットされていない。</li> <li>• 停電</li> </ul>	5
3回	過熱防止装置	• 安全機能がはたらいて自動消火。	10
4回	安全タイマー	• 点火から、こゝろ2時間、グリル30分経過したため。	10
5回	温度センサー	• 点検が必要で、お買い上げの販売店、または販売者の「東京ガス」にご連絡ください。	-
6回	電気回路	• 電気回路の不具合	-

方	法
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>グリル扉</b></li> </ul>	<p>1 その状態、まだ湿がいつちに活れをふきとる。 2 活れのない時は中性洗剤で洗い、乾いた布で水気を十分にふきとる。 ※ ガラス部…ミミガキ粉、金属片、金タワシを使うと印刷がはげたり、キズをつけると割れる原因になります。</p> <p><b>グリル扉とグリル水入れ皿の取外し、取付けかた</b></p> <p>▶ 取外し グリル水入れ皿を支え、ガラスの下を指で押しながら、扉を内側にたおすようにすると外れる。</p> <p>▶ 取付け グリル水入れ皿のツメ（2ヶ所）を、扉の裏面の溝穴に差し込み、扉の下を指で押しながら、扉を内側にたおすようにすると外れる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>グリル水入れ皿</b></li> <li>• <b>グリル焼網</b></li> </ul>	<p>1 その状態、中性洗剤をスポンジタワシなどのやわらかいものにつくませて洗う。 2 水洗し、乾いた布で水気を十分にふきとる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>こんろバーナーキャップ</b></li> </ul>	<p>1 取口の目詰まり、バーナーキャップの裏面の手入れをする時は、燃プランなどの柔らかいブラシを使う。</p> <p>2 水洗いする時はスポンジタワシなどのやわらかいもので洗い、乾いた布で水気を十分にふきとる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>温度センサー</b></li> </ul>	<p>1 温度センサーの扉はかたくしぼった布で拭きとる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>立消え安全装置</b></li> </ul>	<p>1 水漬や蒸こぼれがつかつたときは、かたくしぼった布できれいにふきとる。</p>



# 寸法図と仕様一覧表

◀HR-S463D-MCHRタイプ



\* 別記HR-S345R-MCタイプ

# アフターサービス

## サービスを依頼されるときは

- 1 必ずP.27の「故障かな?と思うなら」をご確認のうえ、なお異常があるときはお買上げの販売店、または最寄りの「東京ガス」別紙事業所一覧表にご連絡ください。
- 2 アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
  - (1) お名前、機器コード、住所、電話番号、通欄(付近の目印等)
  - (2) 品名.....HR-S463D-MCHR(1716517)またはHR-S345R-MC、1716516
  - (3) 現象.....できるだけ詳しく
  - (4) 訪問ご希望日

## 保証について

- 1 取扱説明書のP.30が保証書になっています。
- 2 必ず「販売店名・納入日」等の記入をお理かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 3 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保期間について

補修用性能部品の最低保期間は、当製品の製造打切後5年間です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

単位: mm

品名	HR-S463D-MCHR	ドロップインコンロ [セイル]
型式	HR-S345R-MC	フェイスアップ用コンロ [セイル]
型式名	DG3004SG(HR-S463D-MCHR)	DG3004STG(HR-S345R-MC)
点火方式	遠隔放電点火	
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置・安全タイマー	
付属品	取扱説明書(保証書)・設置工事説明書・事業所一覧表・中華鍋用補助ごたく	
外形寸法	高さ253mm×幅588mm×奥行518(494)mm	
電気仕様	AC100V 50-60Hz共通	
消費電力	1.0W(使用時)・2W(未使用時)	
質量(本体)	1.8kg(HR-S345R-MC)・1.8・5kg	
ガス規格	Rc1/2ガス管(PTメネジ)	
電源コード長さ	1.8m	

使用ガス	1時間当りのガス消費量			全点火時 ガス消費量
	標準バーナー (左側)	小バーナー (右側)	グリル	
13 A(kcal/h)	4,000(3,050)	2,300(2,300)	1,750(1,750)	9,300(8,300)
12 A(kcal/h)	3,700(2,800)	2,150(2,150)	1,650(1,650)	8,700(7,700)

\* 製品によってガス消費量が異なります。  
HR-S345R-MC(型式名: DG3004STG)は、( )内ガス消費量です。

取扱説明書

HR-S463D-MCHR  
HR-S345R-MC

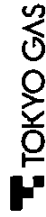
< DG3004SG  
DG3004STG >

1 7 1  
1 7 1

6 5 1 7  
8 5 1 6

1 3 1 5 1

取扱説明書	HR-S463D-MCHR	< DG3004SG DG3004STG >	1 7 1 6 5 1 7
	HR-S345R-MC		1 7 1 8 5 1 6
			1 3 1 6 1



※ご使用に際しての燃焼に関するお問合せは、ご使用地区の事業所または販売店にお願いたします。

販売店名

製造者

ハーマン東京ガス株式会社 東京都中央区豊田本町2-7-1 豊田ビル  
電話 03-3662-2931 10F  
〒103-8531 東京都中央区豊田本町2-7-1  
社 大 電話 03-564-0000 〒152

### 保証書

型式名 DG3004SG  
DG3004STG

品名 HR-S463D-MCHR トロップインコンロ(セイフル)  
HR-S345R-MC ナイスアップ用コンロ(セイフル)

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において標準ガス用として、ご使用になる場合本保証書記載内容で無償修理をお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします
- 万が一故障の場合はお買い上げの日、もしくは最も近い東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします
- サービスが終了した時点で本保証書をお返しください
- 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします
  - 取扱説明書によりなないでご使用になり故障した場合
  - お買い上げ後の長付場所の移動、落下等による故障および損傷
  - 火災、水災、地震等による故障、その他不可抗力による故障
- お買い上げの日、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障
- 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合、当該都合の場会はのぞきます
- 本保証書を紛失された場合
- 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの日または、もよりの東京ガス支社・営業所（別紙事業所一覧）にお問い合わせください

お買い上げ日	年 月 日
販売店名	類 番 印
住 所	
電話番号	

保証履行者 東京ガス株式会社  
東京都港区海岸1丁目5番20号  
電話 03(3433) 2111  
保証責任者 株式会社A  
大阪市港区南船場1丁目1番52号  
電話 06(594) 4000

お客様へ  
1. この保証書はガス使用に当たっての燃焼器具の故障を修理するものではありません。  
2. 本保証書は有効な限り、修理に当たっては、本保証書の記載内容に基づいて修理を行います。  
3. 修理に当たっては、修理に要する部品は、お客様の負担となります。  
4. この保証書は、修理完了後、お客様へお返しをいたします。

年 月 日	修 理 内 容	サービス員名



ガスビルトインコンロ  
ガスキャビネットコンロ

取扱説明書

別冊

特に注意していただきたいこと

- この「取扱説明書・別冊」は、機器を安全に使用していただくために、必ず守らなければならない項目を記載しています。使用前に必ずお読みいただき、内容を十分ご理解のうえ、使用してください。
- また、別添の「取扱説明書」には正しい使用方法を詳しく記載しています。別添の「取扱説明書」についても、ご使用前に必ずお読みいただき、正しく使用してください。

ごあいさつ

このたびは、弊社のガス機器をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。別添の「取扱説明書」および「保証書」、「設置・工事説明書」についても、この「取扱説明書・別冊」と共に大切に手元に保管してください。本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

※機器イラストは、実際の機器と異なることがあります。 T862

171851613171

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

☆誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

<b>△危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる内容を表示しています。
<b>△警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
<b>△注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者も含まれます。

☆注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

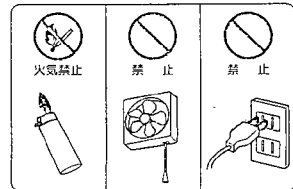
絵表示	意味
	上記表示項目を守らなかった場合に起こりうる現象を表します。
	一般的な「危険」・「警告」・「注意」
	感電注意
	高温注意
	発火注意
	一般的な禁止
	火気禁止
	分解禁止
	接触禁止
	必ず行う
	アース必要
	電源プラグを抜く

危険

■ガス漏れ時の処置について

ガス漏れに気付いたときは、右記①～③の処置を行う。  
また、絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しおよび、周辺の電話を使用しない。

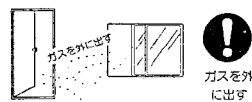
☑ 火や火花で引火し、爆発事故を起こすおそれがあります。



① すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。



② ガスを外に出す。(窓や戸を開ける。)



③ 販売店または、もよりのガス事業者へ連絡する。



※周辺の電話は使用しないでください。

警告

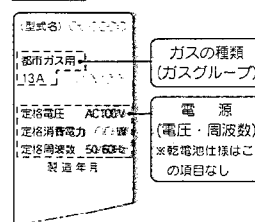
- 必ず銘板に表示してあるガス(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)を使用する。  
※乾電池を使用している機器には電圧(電圧・周波数)の項目は記載していません。  
※銘板の貼付位置は、別添の「設置・工事説明書」に記載しています。

☑ 火災、不完全燃焼、爆発点火のおそれや機器の故障の原因になります。

- 転居された場合も、供給ガスの種類・電源の種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。  
※ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

わからない場合やご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に連絡してください。

銘板 (例) 都市ガス用 13Aの場合



警告

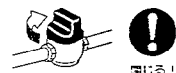
- 機器の設置・移転および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者へ依頼し、安全な位置に正しく設置する。
- 設置された機器が、壁などの可燃物との距離を確保しているか確認する。(別添の「設置・工事説明書」を参照してください。)
- 壁などの可燃物との距離が確保できない場合は、必ず防熱板を取り付けて防火措置を行う。(防熱板の取り付けについては、お買い求めの販売店に連絡してください。)

☑ 壁などが異常に過熱され、発火・火災のおそれや思わぬ事故の原因になります。

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は次の手順に従ってあわてずすみやかに処置する。

①バーナーの火を消す。(器具性を「消火」の位置にする。)

②ガス栓を閉じる。



- 再使用の場合は、別添の「取扱説明書」に従い機器を確認し、わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりのガス事業者へ連絡する。

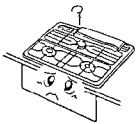
## 警告

機器コード  
171851613181

## 注意

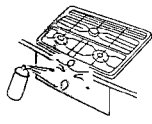
- グリル排気口の上にふきんなどをのせたりふさいだりしない。

☑ 火災、不完全燃焼のおそれがあります。

禁止 

- 機器の周囲でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火のおそれがあるものを使用しない。

☑ 火災、不完全燃焼のおそれがあります。


禁止 

■AC100V電源を使用する機器の場合  
(使用電源は、別添の「取扱説明書」の「仕様」の項目を参照してください。)

- アースされているか確認する。
- アース線は絶対に、はずさない。

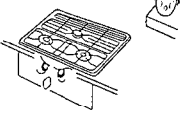
☑ 感電のおそれや、機器の故障の原因になります。

☑ 火災のおそれや漏電、感電のおそれがあります。

熱電注意 

- 機器の周囲にスプレー缶を置かない。


☑ 熱でスプレー缶の圧力があがり爆発するおそれがあります。

禁止 

- 火をつけたまま寝たり、外出・就寝しない。

☑ 火災のおそれがあります。

※特にグリル使用中は注意してください。魚が燃え上がることがあります。

禁止 

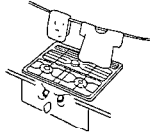
- 使用中は窓を開けたり、換気扇を回すなど必ず換気を行う。

☑ 他の燃焼機器と同時に使用した場合など不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

!


- 衣類の乾燥や炭火をおこなすなど調理以外の用途に使用しない。

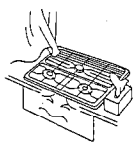
☑ 火災のおそれや機器焼損の原因になります。

禁止 

- 機器の上や周囲に燃えやすいもの(新聞紙、ティッシュ、カーテンなど)を近づけない。

☑ 火災のおそれがあります。

発火注意 



- 機器を設置した後の機器周囲の改装(吊り戸棚を取り付けるなど)については、お買い求めの売店に相談する。

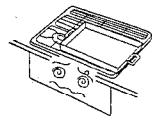
☑ 火災のおそれや設置基準上問題になるおそれがあります。

☑ 小さなお子さまだけで使用させない。

☑ 火災・やけどのおそれや、思わぬ事故の原因になります。

- コンロをおおうような鉄板や直径が34cm以上のなべは使用しない。

☑ 不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれや機器の異常過熱の原因になります。

禁止 

- 強火で使用する場合、やかんやフライパンなどの取っ手に注意し、火力を調節する。

☑ やけどや取っ手部分の破損の原因になります。

- なべやフライパンなどの取っ手に注意。※熱くなっている場合があります。

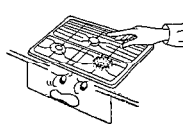
☑ やけどのおそれがあります。

## 注意

## 注意

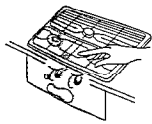
- 点火操作時や使用中は、バーナー付近に顔や手、衣類などを近づけない。

☑ 衣類が燃えたり、やけどのおそれがあります。

禁止 

- 使用中、使用直後は操作部以外は、さわらない。

☑ やけどのおそれがあります。

接触禁止 

■グリル付きコンロをご使用の場合

- グリルを使用するときはグリル水入れ皿に必ず水を入れる。
- 蓋けて使用するときは、その温度、必ず水を足す。

☑ 火災や異常過熱により、機器が焼損するおそれがあります。

- グリル水入れ皿に水以外のものを入れない。アルミはくや市販のグリル石などをグリル水入れ皿に入れて使用しない。

☑ 火災のおそれや機器焼損の原因になります。

- お手入れ時は、手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行う。
- 各部品の突起物に注意し、別添の「取扱説明書」で指定している部品以外はさわらない。


☑ けが、やけどのおそれがあります。

- バーナーキャップを水洗いした後は水気をよく切ってからセットする。

☑ 異常燃焼や故障の原因になります。

- この機器専用の付属品あるいは、指定のもの以外は、使用しない。
- 市販されているアルミはく裂する受け皿は、使用しない。

☑ 不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれや機器の異常過熱の原因になります。

禁止 

- グリルとびらに強い力を加えたり、物をぶつけたりしない。

☑ けがのおそれやグリルとびらが変形する原因になります。

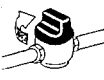
- グリル内に食品屑、市類などがあると発火するので、使用前に必ず点検する。

☑ 火災のおそれがあります。

■ガス事故防止のために

- 使用時の点火、および使用後の消火を必ず確かめる。
- 使用中も正常に燃焼していることを確かめる。
- 外出や就寝の際には消火を確かめ、必ずガス栓を閉じる。

!



閉じる

■温度センサー付きコンロをご使用の場合

- 油料理は必ずセンサー付きバーナーを使用する。
- ※センサーが付いていないバーナーは天ぷら油過熱防止機能がはたらきません。

☑ 火災のおそれがあります。


!

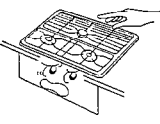
- グリル使用中および使用直後は、グリル水入れ皿の水が高温になっているため、グリル水入れ皿を持ち運ぶ際は、こぼれないように注意する。
- グリル使用中および使用直後は、グリルガラスに水をかけない。

☑ やけどのおそれやグリルガラスが割れてけがをすることがあります。

- グリル使用中は、グリル排気口から高温の排気熱が出るため、手や顔を近づけない。


☑ やけどのおそれがあります。

高温注意 



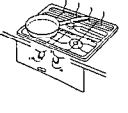
- 皿を取り出すときなど、グリルとびらガラスにさわらない。
- グリル水入れ皿を引き出すときは、グリルとびら取っ手以外さわらない。
- ※専用のグリル用取っ手が付属の場合は、必ず専用のものを使用してください。

☑ やけどのおそれがあります。

接触禁止 

- なべやフライパンの取っ手をグリル排気口に向けて使用しない。

☑ 取っ手が過熱され、破損ややけどの原因になります。

禁止 

# お願い


危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

■長期使用しない場合は、

- ガス栓を閉じてください。
- 各部の汚れを取り除き、ほこりや異物が入らないようにビニールなどをかけてください。
- 乾電池を乾電池ケースより抜いてください。

乾電池の液漏れにより、機器をいためる原因になります。

- 電源を使用する機器の場合は、電源プラグを抜いてください。




電源プラグを抜く。

- 本機器は家庭用ですので、業務用として使用しないでください。

悪しく寿命が短くなります。

- 機器の分解は絶対にしないでください。

ガス漏れや故障の原因になります。



分解禁止

■乾電池を使用する機器の場合

- 乾電池の(+)、(-)の方向を間違えないでください。
- 乾電池は古いものと新しいものを混ぜて使用しないでください。

点火できなくなります。


破裂や液漏れの原因になります。

■AC100V電源を使用する機器の場合  
(使用電源は別添、「取扱説明書」の「仕様」の項目を参照してください)

- 雷時は電源プラグを抜いてください。
- 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かないでください。

電子部品が故障する原因になります。

電源コードの断線(芯線の一部)による発熱や発火の原因になります。



電源プラグを抜く。

- 電源プラグは濡れた手でさわらないでください。
- 電源プラグがほこりや油で汚れていないか、差し込みが確実か確認してください。

感電のおそれがあります。

火災や感電のおそれがあります。

# お願い

危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

- 緊急時・異常時に備えて、使用前に確認してください。

- ① ガス栓の検査。
- ② AC100V電源を使用する機器は、電源プラグの位置。

※電源プラグが抜きにくい位置にあるときは、機器用の専用ブレーカーの位置。

機器コード	機番	型番	型式	品番
171851613191				